



(健Ⅱ215F)

平成31年2月19日

都道府県医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長
釜 菫 敏

麻しん発生報告数の増加に伴う注意喚起について

今般、関西地方で麻しん患者数の増加が報告されていることから、厚生労働省より本会に対して別添の協力方依頼がありました。

本件は、今後、広範な地域において麻しん患者が発生し、医療機関を受診する可能性があることから、医療機関に対して、発熱や発しんを呈する患者を診察した際は、麻しんを意識した診療を行うこと、麻しんと診断した場合には、速やかに届け出るとともに院内感染予防対策を講じることを依頼するものであります。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、貴会管下郡市区医師会、関係医療機関等に対する周知方について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。